



# お寺で終活

主催：真宗大谷派光明寺



## 第23回「終活セミナー」

「終活」とは、死にゆくための準備、ということだけではありません。  
やがて終わりを迎える私の、または親や連れ合いの人生に向き合い、心配なことを相談・整理し、それぞれが今のいのちを安心して生きて往(ゆ)くための活動です。  
元気に過ごしている今のうちから、少しずつ確認し、整理をして、家族や地域のコミュニケーションの中で、大切な一日一日を心安らかに生きて行きましょう。

そのためには、どのようなことを準備すればよいのでしょうか。

お寺という場所で、一緒に考えてみませんか？

今回のテーマは「安心して在宅医療を受けるために」といたし、ご講師に大江戸江東クリニック院長の岡田章佑(あきひろ)先生にお越しいただき、お話をいただきます。

「在宅医療」は、前回のセミナー後のアンケートで関心が最も高かったテーマです。多くの方が興味を持っていらっしゃるようですが、でも実際についてはよく分からない…という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

大江戸江東クリニックのHPに、在宅医療とは「入院」「外来」に次ぐ「第3の医療」と言われており、継続的な診療が必要にもかかわらず通院が困難な方に対して、定期的に医師が訪問し、診療を行うことです。在宅医療では、24時間365日体制でご自宅や施設での療養を支援するため、安心して在宅での療養生活を送ることが出来ます。脳梗塞による麻痺、神経難病、骨折後遺症、認知症などで通院困難な方の診療や、がんの痛みのコントロール、終末期のご自宅での看取りなどを行っています、とあります。

安心して在宅医療を受けるためには、どのようなきっかけで始めることができるのか、費用はどうか、在宅医療を受けることの良い点など、基本的なところからお聞きしたいと思います。

**参加費は無料**です。どなたでもご参加いただけますので、ぜひ、この機会に「終活」について、一緒に考えてみませんか？

今回もお寺での参加と「Zoom」との併催となります。ただし、お寺での参加定員は24名とさせていただきます。

参加を希望される方は、裏面をご参考のうえ、お寺へご連絡ください。

日時：2024年12月14日(土) 14時～16時ころ

会場：真宗大谷派 光明寺 (江東区千田 9-7 TEL: 03-3644-3043)

詳しくは、裏面をご覧ください

# 一日程

**14時 開会 住職挨拶**

**14時 5分 セミナー①**

**「仏教の終活」**

**光明寺住職 小林尚樹**



**14時30分 セミナー②**

**「安心して在宅医療を受けるために」**

**大江戸江東クリニック院長 岡田章佑(あきひろ)先生**

## 岡田先生のプロフィール

2008年、山形大学医学部卒業後、2008～2013年国際医療福祉大学三田病院、2013～2016年国際医療福祉大学市川病院、2016～2019年町田病院、2019～2021年旗の台ライフクリニック院長、2021年大江戸江東クリニック院長、現在に至る。

所属学会は、日本外科学会、日本消化器外科学会、日本大腸肛門病学会、日本消化器内視鏡学会。

**15時30分 質疑応答というコミュニケーション**

**16時 閉会**

**①お寺での参加をご希望の方(定員: 24名、講師の話を直接お聞きできます)**

お電話かFAX、またはメール(②参照)でお申し込み下さい。

電話: 03-3644-3043 FAX: 03-3644-3075

**②「Zoom」でのご参加を希望の方(インターネットにより視聴します)**

Facebookのメッセージまたはメールにてお申し込みください。

Mail: koumyouji@koumyouji-fukagawa.or.jp

開催日までに、「Zoom」ミーティンググループのURL及びミーティングID、パスワードをお送りいたします。

**※換気をし、消毒・除菌に十分配慮いたしますので、マスクの着用につきましてはそれぞれのご判断で結構です。  
お出かけ前には検温し、無理をせずご参加ください。**